

事業評価シート（平成24年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	見附台周辺地区整備事業		
事業担当	都市整備部 都市整備課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	'02	②〈まちの顔〉 活気ある魅力的な中心市街地をつくる	
	'02	2 人々が憩えるゆとりとうるおいのある都市空間を創造する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、来街者	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
市内外から多くの人が集まる複合交流拠点を整備して、地域や市全体の活性化に寄与しています。		見附台周辺地区を多くの人が集まる複合交流拠点とするため、老朽化した公共施設等の再整備を図ります。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標						
	実績						
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	事業者決定までの進捗率				単位	%
	説明・算定式	事業者決定を100%とした進捗率。H24:整備方針策定40%、H25:PFI導入可能性調査20%、H26:民間手法の方針決定20%、H27:事業者決定20%(平成24年度から)					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標			40	60		
	実績			40			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①：予定どおり						
	遅れている理由						
平成24年度の主な取組と成果							
見附台周辺地区土地利用計画―整備方針―を策定しました。							
平成24年度の検証結果	A：成果があがった						

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	当該地は、市有地であり、また老朽化した市民センターや崇善公民館の再整備要望があるため、必要と考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	当該地を市内外から多くの人が集まる複合拠点として整備することにより、有効性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	当該事業は、基本構想、基本計画を策定しており、整備を進める妥当性は高いと考えます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	整備手法として、民間活力を活用することを想定しているため、効率性の確保を図っていきます。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 事業推進のために、民間手法を含めた事業手法等の決定が課題です。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容				整備方針の策定	民活手法等の検討
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	10,000
事業費 (A)		0	0	0	10,000
執行率 (%)		—	—	—	
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.80	0.80
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	6,412	6,359
フルコスト (A+B)		0	0	6,412	16,359

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針 PFI導入可能性調査の結果を踏まえた実施方針を策定します。
課長コメント 駅至近のまとまりのある公共用地であり、多くの市民に親しまれているエリアであるため、まちの活性化につながる賑わいと集客のまちづくりを着実に進めていく必要があります。